

## 1. 取締役の選任に関する考え方

三菱商事では、取締役の選任方針を次の通り定めております。

また、個別の人事案については、独立役員を中心とするガバナンス・報酬委員会で審議の上、取締役会で決定することとしています。

### 【取締役の選任方針】

三菱商事の取締役は、広範な分野で多角的な事業を行う総合商社の適切な意思決定・経営監督の実現を図るため、社内及び社外それぞれから、豊富な経験、高い見識、高度な専門性を有する者を複数選任することとしています。

具体的には、取締役（社内）は、取締役会議長を務める取締役会長、業務執行の最高責任者である社長のほか、全社経営を担う執行役員・コーポレートを担当する執行役員等の中から選任し、また、社外取締役は、企業経営者としての豊富な経験に基づく、実践的な視点を持つ者、及び世界情勢、社会・経済動向等に関する高い見識に基づく、客観的かつ専門的な視点を持つ者から複数選任することとしています。

## 2. 取締役候補者の個別の選任理由

|        | 氏名            | 選任理由                                                                                                                                                                                                          |
|--------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社<br>内 | 小林 健<br>(再任)  | シンガポール支店長、プラントプロジェクト本部長、船舶・交通・宇宙航空事業本部長、新産業金融事業グループ CEO 等を経て、平成 22 年 6 月から平成 28 年 3 月まで社長、平成 28 年 4 月から取締役会長として取締役会の議長を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般、グローバルな事業経営及び管理・運營業務に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者となりました。 |
|        | 垣内 威彦<br>(再任) | 農水産本部長、生活産業グループ CEO 等を経て、平成 28 年 4 月から業務執行の最高責任者である社長を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般、グローバルな事業経営及び管理・運營業務に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者となりました。                                                                  |
|        | 田邊 栄一<br>(再任) | (株)ローソン副社長執行役員、トレジャラー、新産業金融事業グループ CEO 等を経て、平成 28 年 4 月から副社長執行役員 コーポレート担当役員（業務、調査、経済協力、ロジスティクス総括）、アジア・大洋州統括を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び地域経営・管理業務に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者となりました。                      |

|        | 氏名            | 選任理由                                                                                                                                                                                 |
|--------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社<br>内 | 廣田 康人<br>(再任) | 総務部長、コーポレート担当役員（広報、総務、環境・CSR、法務、人事）等を経て、平成 29 年 4 月から常務執行役員 コーポレート担当役員（国内）、関西支社長を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び管理・運營業務に関する知見を有し、また、関西支社長は大規模災害時等の代替本部機能を担うことから、引き続き取締役候補者となりました。 |
|        | 増 一行<br>(再任)  | 主計部長、コーポレート担当役員（CFO）等を経て、平成 29 年 4 月から常務執行役員 コーポレート担当役員（CFO、IT）を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び管理・運營業務に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者となりました。                                          |
|        | 戸出 巖<br>(新任)  | 鉄鋼原料本部長、鉄鋼製品本部長、金属グループ CEO オフィス室長、㈱メタルワン代表取締役社長執行役員等を経て、平成 29 年 4 月から常務執行役員 コーポレート担当役員（事業投資総括、サステナビリティ推進）を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び事業経営・管理業務に関する知見を有していることから、取締役候補者となりました。  |
|        | 村越 晃<br>(新任)  | 資材本部長、泰国三菱商事会社社長等を経て、平成 29 年 4 月から常務執行役員 コーポレート担当役員（広報、人事）を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び管理・運營業務に関する知見を有していることから、取締役候補者となりました。                                                   |
|        | 榊田 雅和<br>(新任) | インド三菱商事会社社長、アジア・大洋州統括補佐（南西アジア）等を経て、平成 29 年 4 月から常務執行役員 コーポレート担当役員（総務、法務）を務めており、三菱商事における豊富な業務経験と、総合商社の経営全般及び管理・運營業務に関する知見を有していることから、取締役候補者となりました。                                     |
| 社<br>外 | 今野 秀洋<br>(再任) | 経済産業省や独立行政法人 日本貿易保険において要職を歴任し、国内外の経済の動向に関する高い見識をもとに、客観的・専門的な視点から、三菱商事の経営への助言や業務執行に対する適切な監督を行っており、引き続き社外取締役候補者となりました。                                                                 |
|        | 西山 昭彦<br>(再任) | 大学における企業経営・人材育成等に関する研究活動や、長年にわたる実業界での経験をもとに、客観的・専門的な視点から、三菱商事の経営への助言や業務執行に対する適切な監督を行っており、引き続き社外取締役候補者となりました。                                                                         |
|        | 大宮 英明<br>(再任) | 三菱重工業㈱の取締役社長・取締役会長を務め、世界各地で事業を展開するメーカーの経営を通じて培われた高い見識をもとに、実践的な視点から、三菱商事の経営への助言や業務執行に対する適切な監督を行っており、引き続き社外取締役候補者となりました。                                                               |

|        | 氏名            | 選任理由                                                                                                              |
|--------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社<br>外 | 岡 俊子<br>(再任)  | 長年にわたるコンサルティング業界での経験や、様々な企業での社外役員としての経験をもとに、実践的・多角的な視点から、三菱商事の経営への助言や業務執行に対する適切な監督を行っており、引き続き社外取締役候補者としました。       |
|        | 齋木 昭隆<br>(新任) | 外務省において要職を歴任し、外交を通じて培われた国際感覚や世界情勢等に関する高い見識をもとに、客観的・専門的な視点から、三菱商事の経営への助言や業務執行に対する適切な監督を行っていただけると判断し、社外取締役候補者としました。 |

以 上